

中学校の英語科の先生方へ



今年の高校入試を分析したら、こんなことがわかりました！

合格者の英語の平均点は、58.0点

正答率が高かった問題は「読むこと」、「話すこと」です。  
経年でみると、比較的長い対話文や長文において、内容理解が図られてきています！



正答率<sup>( )</sup>の低かった問題を見てみましょう！

< 聞くこと > では...

対話文の内容を正確に聞き取り、質問の答えを選ぶ問題が、29.8%  
英語の問いを正確に理解し、答えを的確に選ぶ力が不足

強勢、イントネーション、区切りなど基本的な英語の音声の特徴を指導した上で、適切な速さで話される英語を正確に聞きとる場面を多く設定しましょう！

< 話すこと > では...

対話文において、内容を理解し、適切なグラフを選ぶ問題が、59.1%  
対話文の内容や流れを正確に把握する力が不足

言語材料や文法事項について十分理解させた上で、絵や図表を用いたスピーチを行うなど、さまざまな言語使用場面での活動を充実させましょう！

< 読むこと > では...

英文の内容を理解し、別の英文と比較しながら内容に合うものを書く問題が、18.9%  
英文の内容を理解し、適切な部分を本文から探す問題が、35.1%  
英語で書かれた内容を正確に理解し、別の表現と合致させる力が不足

- ・手がかりとなる語句や表現を意識させながら読む活動を取り入れましょう！
- ・単語や文を別の表現で言い換えする活動をたくさん取り入れましょう！

< 書くこと > では...

英語の情報を基に、初歩的な英語で書く問題が、28.9%  
適切な表現を用いて、伝えたい内容の英文を完成させる問題が、48.9%と48.8%  
基本的な表現や正しい文法を理解して英文を書く力が不足

- ・基本的な表現を繰り返し書いたり、話したりする練習を充実させましょう！
- ・身近な場面や体験したことについて書いたり、話したりする練習をさせましょう！



日々の授業が変われば、生徒の学力は身に付きます！  
各問いの出題内容・ねらい及び正答率は裏面をご覧ください！  
詳しい分析は、学力検査問題と報告書を見てくださいね！

( )正答率については、合格者5,037人の中から、無作為に抽出した650人(12.9%)分のデータです。

